

なぜ踊らないの

書いて、創って、舞う

作家

# 萩原葉子展

生誕 100 年記念

2020/10/10 土

2021/1/11 月祝

Y O K O  
H A G I W A R A

■開館時間:9時~17時(入館は30分前まで) ■休館日:水曜日(10/28日は開館、翌29日休館)、年末年始(12/29~1/3)

■会場:前橋文学館 2階展示室

■観覧料:一般400円

・高校生以下無料、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料  
・3階オープンギャラリーは無料・朔太郎展示室もご覧になれます。

■観覧無料の日・10/10(土)展覧会初日・10/28(水)群馬県民の日・11/1(日)萩原朔太郎誕生日・1/11(月・祝)展覧会最終日



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

# 作家 萩原葉子展

生誕100年記念



詩人・萩原朔太郎の長女である萩原葉子は、30代半ばで文筆活動を始め、2年後に著した『父・萩原朔太郎』で日本エッセイスト・クラブ賞を受賞し作家として高い評価を得ました。その後『天上の花—三好達治抄』で田村俊子賞と新潮社文学賞を、そして自身の生い立ちをベースにした長編小説『葎麻の家・三部作』では高橋元吉賞、毎日芸術賞などを受賞、ベストセラーとなりドラマ化もされました。

文筆家としての目覚ましい活躍のみならず、40代半ばにはダンスを始めます。70歳を超えてアクロバティックな振付に挑戦、さらにはオブジェなどの制作も行い、68歳で初めて展覧会への出品を果たしました。

「出発に年齢はない」と、「書いて、創って、踊る」を生涯続け、遅咲きにして大輪の花を咲かせた萩原葉子。著名な詩人の娘として、一人の女性として、作家として、母として、どのように生き、どのような表現を求めて実践していったのか。生誕100年を迎える今年、あらためて振り返り、ご紹介いたします。

## 萩原葉子

1920(大正9)年9月4日～2005(平成17)年7月1日

東京生まれ。精華女学校卒業。詩人・萩原朔太郎の長女。

小説家・エッセイスト。

代表作に『父・萩原朔太郎』1959年 筑摩書房(日本エッセイスト・クラブ賞)、『天上の花—三好達治抄』1966年 新潮社(田村俊子賞・新潮社文学賞)、『葎麻の家・三部作』1998年 新潮社(『葎麻の家』『閉ざされた庭』『輪廻の暦』/毎日芸術賞)など。

執筆活動を行う傍ら、リフトなど難易度の高い振り付けを伴うダンス・パフォーマンスや、造形活動でも知られた。

朔太郎橋にて北浜竜也氏と  
撮影 寺田 功



『父・萩原朔太郎』  
1959年 筑摩書房  
第8回エッセイスト・クラブ賞



『小綬鶏の家 親でもなく子でもなく』  
萩原朔美との共著 2001年 集英社

楽譜「愛に手錠を」  
作詞 萩原葉子 作曲 内藤正彦



前橋文学館ホームページにて  
萩原葉子作詞の楽譜と  
写真などが視聴できます。

「愛に手錠を」「重たい衣」  
作詞 萩原葉子 作曲 内藤正彦



猫ワッペンたち 萩原葉子作



前橋文学館公式 YouTube チャンネルにて  
関連企画の動画が視聴できます。

動画の公開日等、詳しい情報は前橋文学館ホームページでご確認ください。



## ◎前橋文学館リーディングシアター Vol.13 「私はまだ踊らない」

萩原葉子の処女作『父・萩原朔太郎』を原作とし、新たな戯曲を制作しました。

作・演出:加藤真史(演劇/微熱少年) 音楽:荒木聡史

キャスト:萩原葉子役…萩原玲子 森 茉莉役…雨宮友美 室生犀星役…萩原朔美 山岸外史役…林 健樹  
ナレーター…高橋幸良

## ◎萩原葉子を読む

『父・萩原朔太郎』と、萩原朔美が晩年の母・葉子との生活を綴った『死んだら何を書いてもいいわ』を朗読します。

キャスト:萩原葉子役…萩原玲子 萩原朔美役…本人

### ◆同時開催

私が出会った表現者たちⅣ おちゃめなアリス 田村セツコ展  
10月3日(土)～12月27日(日)  
会場:3階オープンギャラリー 観覧料:無料

新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、開催や内容の変更をさせていただく場合があります。ご来館の際は、事前にホームページをご覧ください。お問い合わせください。



◎アクセス  
電 車: JR前橋駅から徒歩20分/上毛電鉄中央前橋駅から徒歩5分  
自動車: 関越自動車道前橋ICから車で15分  
※広瀬川サンワパーキング(市営パーク城東)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

## 前橋文学館

〒371-0022群馬県前橋市千代田町三丁目12-10  
TEL.027-235-8011 FAX.027-235-8512  
https://www.maebashibungakukan.jp